

2022年10月3日

—SDGs への取組みを推進—
筑後地区における「フードドライブ活動」の開始について
 ～子供たちの豊かな生活づくりのために～

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、2022年10月3日（月）から筑後地区でも「フードドライブ活動※1」（以下「本活動」）を開始しますので、お知らせします。

本活動は、2021年8月の筑紫地区を皮切りに開始し、現在、北九州地区、本部・本店営業部、筑豊地区、長崎県と活動エリアを拡大し、今回の筑後地区を加えると約100拠点での展開となります。

筑後地区での本活動は、任意団体のフードバンクくるめ※2（代表 浦川 豊彦）を通じて、同地区の“子ども食堂”などを運営する子ども支援団体や困窮者支援団体などに食材を提供します。

当行は、今後も、地域の子どもたちの豊かな生活づくりを支援する活動として、本活動を他の地区や部署の役職員に順次展開し、地域の皆さまとともに SDGs への取組みを推進してまいります。

※1 フードドライブ活動は、役職員が家庭などで使いきれない食材を集め、福祉団体やフードバンクなどを通じて、必要としている子どもたち等に食材を寄付する取組みです。

※2 「フードバンクくるめ」は、2017年9月に設立された任意団体で、筑後地区において、企業・個人・団体から食品等の提供を受け、必要としている「子ども食堂」、「福祉施設」などに届けるフードバンクシステムを構築しています。

記

■ 活動概要

<p>概要</p>	<p>当行役職員が家庭で使いきれない食材を実施店舗に設置する“フードボックス”に持ち寄り、<u>1月・4月・7月・10月の3か月に1度</u>子ども支援団体や困窮者支援団体などに食材をお届けします。</p> <p><対象食材> お米、缶詰、インスタント食品など未開封で賞味期限がお届け時に1か月以上残っている常温保存が可能な食品</p> <p style="text-align: right;">【フードボックス】</p> 
<p>実施店舗</p>	<p>久留米営業部、上津支店、小郡支店、三沢支店、甘木支店、鳥栖支店、東久留米支店、吉井支店、杷木支店、大牟田支店、大川支店、筑後支店、柳川支店、八女支店、黒木支店、瀬高支店、筑後地区本部の16か店および1拠点</p>
<p>開始時期</p>	<p>2022年10月3日（月）〔初回食材提供 2022年10月21日（金）〕</p>
<p>達成を掲げるSDGs項目</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>

<参考：西日本フィナンシャルホールディングスグループにおけるこれまでのフードドライブ活動の取組みについて>

実施エリア	開始時期	実施店舗	連携団体	食材持込実績 2022年 10月3日現在
筑紫地区	2021年8月	西日本シティ銀行 筑紫地区10カ店	チャイルドケアセンター	397.96kg
北九州地区	2021年12月	西日本シティ銀行 北九州地区38カ店、3拠点	フードバンク北九州 ライフアゲイン	751.96kg
本店営業部・本部	2022年4月	西日本シティ銀行 本店営業部・本部各部	フードバンク福岡	241.30kg
筑豊地区	2022年7月	西日本シティ銀行 筑豊地区10カ店、1拠点	フードバンク飯塚	46.80kg
長崎県	2022年8月	西日本シティ銀行 長崎県内3カ店 長崎銀行 長崎県内13カ店、1拠点	フードバンク協和	初回受渡 11月21日
筑後地区【本件】	2022年10月	西日本シティ銀行 筑後地区16カ店、1拠点	フードバンクくるめ	—
合計				1,438.02kg

以上

本件に関するお問い合わせ先
筑後地区本部 榎 TEL 0942-33-2061